

Do allergic clinical manifestations increase the risk of behavioral problems in children?

A cross-sectional study

出典	Pediatr Allergy Immunol 2021;32(8):1646-1653 (https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34002884/)
著者	Yamaguchi C et al.
調査地域	オンライン
調査時期	2019年6月
調査対象	2～6歳の小児の保護者
依頼数	2215人
有効回答数 または回収率	46.5% (1030人) このうち633人を解析
診断方法	医師診断、ISAAC
有症率	喘息 (医師診断) 10.7% 喘鳴既往 25.6%
調査概要	2～6歳までの小児保護者を対象に、アレルギー症状と行動上の問題との関連を検討している。